

Course Directors

相田 伸二
京都大学医学部附属病院
Shinji Aida
Kyoto University Hospital

稲田 毅
豊橋ハートセンター
Tsuyoshi Inada
Toyohashi Heart Center

大石 景子
国立病院長崎医療センター
Keiko Oishi
National Nagasaki Medical Center

小早川 香樹
滋賀県立成人病センター
Kozyu Kobayakawa
Shiga Medical Center for Adults

小味 昌憲
熊本大学医学部附属病院
Masanori Komi
Kumamoto University Hospital

添田 信之
星総合病院
Nobuyuki Soeda
Hoshi General Hospital

辻井 正人
三重ハートセンター
Masato Tsujii
Mie Heart Center

中山 美恵子
桜橋渡辺病院
Mieko Nakayama
Sakurabashi Watanabe Hospital

鯨井 秀之
大手前病院
Hideyuki Namazui
Otemae Hospital

平田 和也
北海道社会保険病院
Kazuya Hirata
Hokkaido Social Insurance Hospital

藤田 光広
川崎社会保険病院
Mitsuhiro Fujita
Kawasaki Social Insurance Hospital

三上 剛人
学校法人吉田学園
Takehito Mikami
Yoshida Gakuen

守屋 元
大和成和病院
Hajime Moriya
Yamato Seiya Hospital

柳沼 昇
心臓血管センター北海道大野病院
Noboru Yaginuma
Cardiovascular Center Hokkaido Ohno Hospital

International Faculty

Song Hyun-Jung
Ulsan University Hospital, Korea

Om Sang-Hun
Kangwon National University Hospital, Korea

Japanese Faculty

赤松 俊二
洛和会丸太町病院
Shunji Akamatsu
Rakuwakai Marutamachi Hospital

浅野 幸宏
成田赤十字病院
Yukihiro Asano
Narita Red Cross Hospital

粟井 一夫
独立行政法人 国立病院機構 京都府病院
Kazuo Awai
National Hospital Organization Minami Kyoto
National Hospital

石井 富士子
星総合病院
Fujiko Ishii
Hoshi General Hospital

石川 芳枝
星総合病院
Yoshie Ishikawa
Hoshi General Hospital

磯田 君代
桜橋渡辺病院
Kimiyo Isoda
Sakurabashi Watanabe Hospital

今井 民子
滋賀県立成人病センター
Tamiko Imai
Shiga Medical Center for Adults

大石 杏衣
亀田総合病院
Ai Oishi
Kameda Medical Center

大野 隼人
京都桂病院
Hayato Ohno
Kyoto Katsura Hospital

岡田 忠久
京都桂病院
Tadahisa Okada
Kyoto Katsura Hospital

奥田 正穂
市立札幌病院
Masao Okuda
Sapporo City General Hospital

小澤 明枝
心臓血管センター北海道大野病院
Akie Ozawa
Cardiovascular Center Hokkaido Ohno Hospital

鍵谷 文彦
東京医科大学八王子医療センター
Fumihiko Kagiya
Tokyo Medical University Hachioji Medical Center

片山 美穂子
心臓血管センター北海道大野病院
Mihoko Katayama
Cardiovascular Center Hokkaido Ohno Hospital

狩野 千春
長崎県立島原病院
Chiharu Karino
Nagasaki Prefectural Shimabara Hospital

川原 玲子
三菱京都病院
Reiko Kawahara
Mitsubishi Kyoto Hospital

菊地 康昭
星総合病院
Yasuaki Kikuchi
Hoshi General Hospital

菊山 しおり
桜橋渡辺病院
Shiori Kikuyama
Sakurabashi Watanabe Hospital

橘内 秀雄
菊名記念病院
Hideo Kitsunai
Kikuna Memorial Hospital

木下 昌樹
岡崎市民病院
Masaki Kinoshita
Okazaki City Hospital

清本 昌義
大阪警察病院
Masayoshi Kiyomoto
Osaka Police Hospital

倉重 康彦
新古賀病院
Yasuhiko Kurashige
Shin-Koga Hospital

小池 洋太郎
済生会野江病院
Youtarou Koike
Saiseikai Noe Hospital

木暮 陽介
順天堂大学医学部附属練馬病院
Yosuke Kogure
Juntendo University Nerima Hospital

小林 暦光
手稲溪仁会病院
Kazumitsu Kobayashi
Teine Keijinkai Hospital

小松 良司
仙台徳洲会病院
Ryoji Komatsu
Sendai Tokushukai Hospital

小村 緑
はちのへハートセンタークリニック
Midori Komura
Hachinote Heart Center Clinic

小山 加津子
大和成和病院
Kazuko Koyama
Yamato Seiya Hospital

坂元 正和
国立循環器病センター
Masakazu Sakamoto
National Cardiovascular Center

佐久間 浩樹
星総合病院
Hiroyuki Sakuma
Hoshi General Hospital

笹盛 幹文
Yoshifumi Sasamori
心臓血管センター北海道大野病院
Cardiovascular Center Hokkaido Ohno Hospital

佐藤 久弥
昭和大学横浜市北部病院
Hisaya Sato
Showa University Northern Yokohama Hospital

佐野 始也
高瀬クリニック
Tomonari Sano
Takase Clinic

穴戸 尚美
草津ハートセンター
Naomi Shishido
Kusatsu Heart Center

芝田 達郎
もりした循環器科クリニック
Tatsuo Shibata
Morishita Heart Clinic

島袋 朋子
湘南鎌倉総合病院
Tomoko Shimabukuro
Shonan Kamakura General Hospital

清水 速人
倉敷中央病院
Hayato Shimizu
Kurashiki Central Hospital

庄司 早苗
北海道社会保険病院
Sanae Shoji
Hokkaido Social Insurance Hospital

千 英樹
富山県立中央病院
Hideki Sen
Toyama Prefectural Central Hospital

高垣 勝
医仁会武田総合病院
Masaru Takagaki
Ijinkai Takeda General Hospital

竹内 正人
那覇市立病院
Masato Takeuchi
Naha City Hospital

竹本 和司
和歌山県立医科大学附属病院
Kazushi Takemoto
Wakayama Medical College

CCT2008
Co-medical

Dates 2008年1月31日(木) ⇒ 2月2日(土)
Venue 神戸国際展示場、ポートピアホテル

Course Objectives

医師とのコラボレーション

Dr. Gruentzigがチューリッヒでバルーンによる冠動脈拡張術を最初の臨床例として行ってから、すでに30年が経過しました。その間、医師の技術やデバイスの進歩に伴い、我々コメディカルにも多くの知識が必要とされ、DESの登場によりPCIはほぼ完成された感はありますが、長期の成績といくつかの問題は残されています。我々コメディカルにとって基本の再確認とDr.とのコラボレーションの充実をはかる非常によい時期ではないかと考えます。

今回のCCT2008では、“Dr.の仕事を理解しよう”“上手になるPCI”と題して新たにコンピュータグラフィックスによるシミュレーションと模擬血管によるPCI体験のHands onを企画しました。また、病院立ち会い規制をふまえ、ペースメーカーの基礎から応用までのセッション、新しい企画として看護師から見た不整脈ライブ、ACLS、また放射線部門ではMDCTの最近の話題などを取り上げました。恒例になりましたコメディカルライブでは術前に検討会を設けてわかりやすく解説し、専用回線を使用したライブを通じて理解を深めていただきたいと思います。例年通りの基礎教育セッション、看護セッション等盛りだくさんの内容で皆様の参加をお待ちしております。

田島 修
埼玉県立循環器・呼吸器病センター
Osamu Tajima
Saitama Cardiovascular and Respiratory Center

徳田 雅直
大和成和病院
Masanao Tokuda
Yamato Seiwa Hospital

永井 美枝子
済生会横浜市東部病院
Mieko Nagai
Saiseikai Yokohama-City Eastern Hospital

中川 佑介
滋賀県立成人病センター
Yusuke Nakagawa
Shiga Medical Center for Adults

仲田 昌司
三菱京都病院
Masatsugu Nakata
Mitsubishi Kyoto Hospital

中野 和彦
山田赤十字病院
Kazuhiko Nakano
Yamada Red Cross Hospital

中原 誠
兵庫県立西宮病院
Makoto Nakahara
Hyogo Prefectural Nishinomiya Hospital

中村 敦
大阪市立大学医学部附属病院
Atsushi Nakamura
Osaka City University Hospital

中村 康雄
富士病院
Yasuo Nakamura
Fuji Hospital

西本 加月香
滋賀県立成人病センター
Kazuko Nishimoto
Shiga Medical Center for Adults

納口 英次
心臓血管研究所附属病院
Eiji Nouguchi
The Cardiovascular Institute

野芝 志乃
豊橋ハートセンター
Shino Noshiro
Toyohashi Heart Center

橋本 潤一
太田総合病院附属太田西ノ内病院
Junichi Hashimoto
Ohta General Hospital Foundation,
Ohta Nishinouchi Hospital

濱田 有子
野崎徳洲会病院
Yuko Hamada
Nozaki Tokushukai Hospital

疋田 健
洛和会丸太町病院
Takeshi Hikita
Rakuwakai Marutamachi Hospital

古家 賢二
野崎徳洲会病院
Kenji Furuya
Nozaki Tokushukai Hospital

細沼 直也
心臓血管研究所附属病院
Naoya Hosonuma
The Cardiovascular Institute

本多 浩子
桜橋渡辺病院
Hiroko Honda
Sakurabashi Watanabe Hospital

松尾 光則
大阪市立大学医学部附属病院
Mitsunori Matsuo
Osaka City University Hospital

松谷 英幸
高瀬クリニック
Hideyuki Matsufani
Takase Clinic

三島 裕子
福岡和白病院
Yuko Mishima
Fukuoka Wajiro Hospital

水谷 宏
松山赤十字病院
Hiroshi Mizutani
Matsuyama Red Cross Hospital

水戸 武史
箕面市立病院
Takeshi Mito
Minoh City Hospital

宮本 秋生
札幌東徳洲会病院
Akio Miyamoto
Sapporo Higashi Tokushukai Hospital

三輪 真澄
滋賀県立成人病センター
Masumi Miwa
Shiga Medical Center for Adults

森井 淳夫
滋賀県立成人病センター
Atsuo Morii
Shiga Medical Center for Adults

山口 隆義
カレスサッポロ時計台記念病院
Takayoshi Yamaguchi
Tokeidai Memorial Hospital

山口 敏和
島原病院
Toshikazu Yamaguchi
Shimabara Hospital

山口 秀樹
国立国際医療センター
Hideki Yamaguchi
International Medical Center of Japan

山村 竜彦
市立札幌病院
Tatsuhiko Yamamura
Sapporo City General Hospital

吉田 弘樹
亀田総合病院
Hirotoshi Yoshida
Kameda Medical Center

善積 透
医療法人川崎病院
Toru Yoshizumi
Kawasaki Hospital

(50音順)
(2008年1月15日現在)

Program at a glance

Thursday, January 31

Friday, February 1

Saturday, February 2

	神戸国際展示場		神戸国際展示場		神戸国際展示場	ポートピアホテル
	1号館 2F, Hall B	3F, Room 13	1号館 2F, Hall B	3F, Room 13	1号館 2F, Hall B	南館 1F, Room10
8:00						
9:00		コメディカルのためのペースメーカーの基礎		かんたんエコー 頰動脈エコー検査	LIVE コメディカルのための不整脈ライブ 中継施設：滋賀県立成人病センター	
10:00	放射線技師における基礎知識	ペースメーカー心電図の診かた	カテ室スタッフの放射線被曝と防護～放射線なんか怖くない!!!～	かんたんエコー 心エコー検査		ビデオライブ
11:00			急変時対応：急変時に看護師はどのように動く？	かんたんエコー 腎動脈エコー検査		心臓血管外科の手術室
12:00	ネットワークシステムの現状	ペースメーカー合併症：コメディカル編		かんたんエコー 下肢動脈エコー検査		
13:00	LS 循環器画像の新時代 -3D画像の利用		LS 薬剤溶出ステント留置患者様の看護と退院指導		LS LIVE 症例検討会	LS 人工心肺における安全への取組み
14:00	心臓MRIの基礎と現状	ペースメーカー植込み時の立会いからペースメーカークリニックの実際	急変対応シミュレーション～カテ室で起こります		LIVE コメディカルのためのPCIライブ 中継施設：豊橋ハートセンター	教育講演 医療訴訟について
15:00						教育講演 心臓外科術後における早期離床について
16:00	心臓CT ステップアップ講座	H ペースメーカークリニックハンズオンセミナー	コメディカルに必要な基礎知識 1			
17:00	診断・治療からみた心臓CTの活用法		コメディカルに必要な基礎知識 2			
18:00	FS 被曝 自分の身は自分で守る		PCIのデバイスを理解しよう			
19:00		FS New Imaging Device “Optical Coherence Tomography”				
20:00						

FS Fireside Session H Hands-on Seminar LS Luncheon Seminar

Thursday, January 31

Hall B

9:00-11:00 放射線技師における基礎知識

循環器領域において放射線技師の役割は多様化しているのが現状である。今回、初心に帰って基礎的な知識を講演していただこうと思います。CAGの読み方、装置の機器管理、被曝の基礎知識、心臓CT時の造影タイミングについてそれぞれ専門の先生に講演をお願いしました。

座長
鯨井 秀之

演者
CAGの読み方
田島 修

装置の機器管理について
佐藤 久弥

被曝の基礎
中原 誠

心臓CTの基礎について
山口 隆義

11:15-12:15 ネットワークシステムの現状

ネットワークシステムの現状は、電子カルテ、フィルムレスへと移行している。今回、ハートセンター、中規模病院、大規模病院のネットワークシステムの現状について講演していただきます。

座長
木暮 陽介、中野 和彦

演者
当クリニックにおけるネットワークシステム
佐野 始也

当院におけるネットワークシステム
小池 洋太郎

当院におけるネットワークシステム
吉田 弘樹

Luncheon Seminar

12:30-14:00 循環器画像の新時代- 3D画像の利用

近年、動画ネットワークシステムはHIS、RIS、電子カルテ等、情報システムとの連携などの外部連携が注目され、進歩してきました。一方で、画像診断機器もますます多様化され、当初から動画ネットワークシステムの基本機能とされてきた画像解析に求められる機能も複雑化しています。今回は、進歩し続けている心血管画像構築と、画像解析を医療現場の最前線でどのように臨床へ応用できるのかを取り上げました。

座長
稲田 毅、山口 裕之

演者
尾崎 行男、角辻 暁

共催：(株)グッドマンヘルスケアITソリューションズ
ザイオソフト(株)

14:00-15:00 心臓MRIの基礎と現状

心臓MRIは特殊な検査で難しいと思われがちです。まず前半に、MRIの基礎を中心に講演していただき、後半、メーカーの方に最新の心臓MRIについて講演していただきます。

座長
小味 昌憲

演者
初心者向け心臓MRIについて
清本 昌義

心臓MRIの現状
松本 淳也

((株)フィリップスエレクトロニクスジャパンメディカルシステムズ)

15:15-17:45 Part 1 心臓CTステップアップ講座

Part 2 診断・治療からみた心臓CTの活用法

マルチスライスCTの進歩は、とどまる事を知りません。今年は320列のCTが実用化され心拍数、不整脈など気にしなくていい時代になっていきます。しかし装置が高額であるため現状は64列で検査をしなければなりません。今回は、各ユーザの立場から心臓CTステップアップというタイトルで講演していただきます。そして今後CTは予防医学の面でも活躍することが予想されます。そこで循環器の先生に診断・治療からみた心臓CTの活用法について講演していただきます。

15:15-17:00 Part 1

座長
木暮 陽介、山口 隆義

演者
GEユーザーの立場から
濱田 有子

Philipsユーザーの立場から
細沼 直也

Siemensユーザーの立場から
芝田 達郎

東芝ユーザーの立場から
松谷 英幸

17:00-17:45 Part 2

座長
善積 透

演者
田村 律(国立病院機構呉医療センター)

Fireside Session

18:00-19:15 被曝 自分の身は自分で守る

医療被曝には様々な被曝があります。心臓カテーテル検査においては、患者被曝、術者被曝、検査に係わるスタッフによる被曝があります。今回は術者、スタッフの被曝について自分の身は自分で守るというタイトルで講演していただきます。看護師さんのためになると思いますので是非聞きに来てください。

座長
田島 修、中原 誠

演者
自分の身は自分で守る 1
粟井 一夫
自分の身は自分で守る 2
水谷 宏

Room 13

9:00-9:45 コメディカルのためのペースメーカーの基礎

今年からコメディカルがペースメーカーの植込み立会い、クリニック業務等に参入していかねばなりません。よって、今回はこれから参入しようと思っているコメディカル、あるいはペースメーカーに興味のあるコメディカルのために、ペースメーカー業務実践に即役立つような企画をしました。まずは基礎を分かりやすく説明させていただきます。

座長
藤田 光弘
演者
辻井 正人

9:50-11:05 ペースメーカー心電図の診かた

ペースメーカーの評価には、心電図は必要不可欠である。ペースメーカー心電図の知識及び異常が正常か見分けるコツを、植込み時、術後、入院中の心電図モニター時、フォローアップ時期のホルター心電図、トレッドミル運動負荷試験時、ペースメーカークリニック時、各々のシーン毎にわかりやすく理解できるように講演していただきます。

座長
平田 和也
演者
横溝 克巳(日本メドトロニック(株))

11:10-12:00 ペースメーカー合併症：コメディカル編

ペースメーカーの合併症には何があるのか、植込み時からフォローアップ時まで、どういったことがあるのか、またコメディカルはどういったことに注意をすればいいのかを教えていただきます。

座長
納口 英次
演者
高垣 勝

14:00-15:10 ペースメーカー植込み時の立会いからペースメーカークリニックの実際

ペースメーカー植込み時におけるコメディカルの業務、次いでペースメーカークリニック時におけるコメディカルの業務には何があるのか、実際どのようにしているかを分かりやすく理解できるように講演していただきます。

座長
辻井 正人
演者
木下 昌樹

15:15-17:00 ペースメーカークリニック ハンズオン・セミナー

*事前登録制・当日聴講可

ペースメーカークリニックには必要不可欠なプログラマーを実際に操作してマスターしましょう。基本しか出来ませんが、基本を知れば、経験上ではありますが、ペースメーカーには種々のメーカーがあるが、その違ったプログラマー操作法等にも容易に入り込みマスターすることができました。要はペースメーカークリニックは基礎を知れば種々のメーカーにも容易に対応できるということです。明日からクリニックは自分に任せるといえるくらいに指導していただきます。

トレーナー
日本メドトロニック(株)教育部

15:15 . ワークショップ進行手順説明&資料配布

15:20 . プログラマー操作基礎

1. プログラマー準備&物品確認
(電源投入方法から始めます)
2. 使用開始時の注意点(ペーパー交換方法など)

. プログラマー画面紹介

1. 「時刻設定」、「初期画面」および「モデルセレクト画面」に関して
2. ペースメーカーチェックの際に使用する画面に関して
 - ・ Quick Look 画面
 - ・ ECG 画面
 - ・ Data 画面
 - ・ Parameter 画面
 - ・ Test 画面(ペーシング閾値、センシング閾値)

16:00 . ペースメーカーチェック時の確認項目および手順

1. 電池寿命の確認
(電池の特性ならびに交換決定の指標)
2. Lead 抵抗値の確認
3. その他ペースメーカーから得られるデータの確認
4. ペーシングおよびセンシング閾値チェック

. Q&A

17:00-18:00 CRTと心臓超音波

超音波による、CRT(心筋同期療法)の適応、効果判定、経過観察の方法はどうするのか。また現在一番、主として用いられている方法は何なのか。等の知識はCRT植込み術のできない施設においてもCRT適応患者を見逃さないためにも必要である。一般の高度な特殊機能がついていない超音波ではどのように評価すれば良いか等を講演していただきます。

座長
辻井 正人

演者
澤 政樹(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン)

Fireside Session

18:15-19:45 New Imaging Device "Optical Coherence Tomography"

座長
船山 大(自治医科大学附属さいたま医療センター)

演者
Shaosong Zhang (LightLab Imaging, Inc.),
稲田 毅、添田 信之

共催：(株)グッドマン

Friday, February 1

Hall B

9:00-10:30 **カテ室スタッフの放射線被曝と防護
～放射線なんか怖くない!!～**

カテ室で働く皆さん、自分の被曝量って気になりませんか？
「被曝するから入りたくないなあ・・・」
「いったいどのくらい被曝してるのかしら・・・」
「家族計画を考えているのにどうしよう・・・」
「長くいたら白内障になっちゃうかも・・・」なんて考えているあなた、是非参加してみませんか！
各施設での現状と工夫（カテ中の看護師の被曝量、実際の測定値もありますよ）などを発表していただき、皆さんと一緒にディスカッションしながら数々の不安や疑問を解決していきましょう。
さあ、明日からあなたも安心して患者様のもとで看護ができます！
『看護の質』上昇間違いなし!!ですよ。

座長

総井 秀之、大石 景子

演者

石井 富士子、穴戸 尚美、狩野 千春、大石 景子

10:45-12:00 **急変時対応:急変時に看護師はどのように動く？**

皆さんは、緊急の患者さんが蘇生しながら救急搬送されてきたとき、または、入院中の患者さんが目の前で、急変したとき、落ち着いて対処できますか？
私たち看護師は、患者さんの急変時にいかに正しい状況判断を行い、素早く処置と治療を行えるように、日頃からの準備と訓練、意識した行動を行えるようにスタッフ間での指導をしておくことが重要となってきます。
患者さんが急変したとき、第一発見者はどのような行動をとるべきですか？
医師にはどの時点で、どのように伝えるべきですか？
CPRコールは、どのような方法で連絡するよう院内統一していますか？
救急薬品は、どのようにスタンバイしていますか？
コメディカル職員・看護師の役割分担はどのようにしていますか？
日ごろからの職員の教育、知識、技術の習得に対して、どのように工夫していますか？
それぞれの病院での取り組みや実情を討論していただき、患者さんの急変時、私たち看護師がどのように体制を整備して、どのように動くべきか等について皆様と一緒に考えたいと思います。

座長

石川 芳枝、中山 美恵子

演者

小早川 香樹、野芝 志乃、山村 竜彦、磯田 君代

Luncheon Seminar

12:45-13:45 **薬剤溶出ステント留置患者様の看護と退院指導**

座長

添田 信之

演者

Cypherステントに関する最新情報と安全対策
ジョンソン・エンド・ジョンソン（株）

PCI後の患者指導

浜口 富代（近森病院）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン（株）

14:00-15:00 **急変時対応シミュレーション
～カテ室で起こります**

高機能シミュレーターを使用して、急変場面をリアルに再現します。画面の向こうで起こっていることは明日にも起こることなのです。あなたは・・・、あなたのチームは・・・急変に対応できるでしょうか？
そして、「いつ、どこで起こるかわからない急変！」ホントにそうでしょうか。未然に防いだり、最小限の侵襲で終わらせることは出来ないのでしょうか？患者さんから出されるサインを見逃さないことも急変対応に大事なことです。患者さんのそばにいる私たち看護師に与えられた役割のひとつは、安全・安楽の確保です。カメラから伝わってくる患者さんからのメッセージ・・・、ちゃんとキャッチしていきましょう。

座長

三上 剛人

解説者

石川 幸司（北海道大学病院）、中村 康雄

15:00-17:00 **基礎の再確認**

チーム医療のレベルアップには、個々のレベルアップとスタッフ間の連携が不可欠である。個々のレベルアップには、基礎知識の再確認と新しい知識を取り入れることが重要である。このセッションでは前回同様に基礎知識を再確認していただきたい

15:00 **コメディカルに必要な基礎知識 1**

座長

平田 和也

演者

冠動脈の解剖とCAGの読み方

小松 良司

PCIにおける心電図

疋田 健

16:00 **コメディカルに必要な基礎知識 2**

座長

添田 信之

演者

PCIにおける血行動態の把握

赤松 俊二

補助循環の基礎

木下 昌樹

17:00-18:30 **PCIのデバイスを理解しよう**

PCIのデバイス、技術は日々進歩しているのは周知である。ドクターのみならず、我々コメディカルもデバイスの基礎知識を身につけることでチーム医療のレベルアップにつながり、より良質な医療環境を提供することが可能である

座長
添田 信之

演者
冠動脈へのアプローチ部位
大石 杏衣

ガイドカテーテル
平田 和也

ガイドワイヤー
山口 敏和

バルーンカテーテル
竹内 正人

ステント
岡田 忠久

ロータープレーター
橋本 潤一

DCA
奥田 正穂

エキシマレーザー
宮本 秋生

Room 13**かんたんエコー**

循環器における超音波検査はなくてはならない検査法の一つになっております。人体に与える影響は皆無に等しく非侵襲的であり、しかもリアルタイムに臓器を観察することが出来ます。近年、超音波診断装置の開発も著しく進歩しノイズの少ない画像、分解能の向上により末梢の血管領域も検査できるようになってきました。このセッションでは“かんたんエコー”を題として心臓、頸動脈、腎動脈、下肢動脈の分野で活躍されている超音波技士の方に各分野における超音波検査の撮り方、所見の見方、症例等をわかりやすく、詳しく講義をしていただきます。

9:00-9:40 **頸動脈エコー検査**

現在、動脈硬化の有無や進展度合いを検査するのに頸動脈エコーは適しており、特に早期動脈硬化評価の必要性が増してきた昨今、ますます重要な位置づけとなっています。また、頸動脈の壁厚（IMT）と虚血性心疾患は相関性があるといわれています。本講義においては、そのような背景を踏まえてBモードにおける頸動脈血管、IMTの観察方法、ドブラ法の血流の評価などを解説します。

座長
浅野 幸宏

演者
藤田 光広

9:50-10:30 **心エコー検査**

心臓超音波検査（UCG）とは胸壁上に探触子をおき、心臓内へ超音波を投入することにより心臓内の構造物や血流を同定する検査方法で、断層法（Bモード）、Mモードおよびドブラ法の描出方法があります。これらの方法を用いて心機能、弁膜症、虚血性心疾患等を簡単に診断することができます。基礎的な走査方法と虚血性心疾患の壁運動の評価、PCI中の冠動脈破裂の診断、経過観察などについて講義をしていただきます。

座長
鍵谷 文彦

演者
永井 美枝子

10:40-11:20 **腎動脈エコー検査**

高血圧症のなかで腎動脈狭窄症が原因でおこる腎血管性高血圧は約1割いるといわれています。腎動脈狭窄の検査として経皮的超音波検査が有効であり非侵襲的に左右腎動脈狭窄病変の診断、治療後の経過観察として用いられています。腎動脈検査の基本から具体的なことまで講義していただきます。

座長
倉重 康彦

演者
竹本 和司

11:30-12:10 **下肢動脈エコー検査**

人口の高齢化に伴い末梢動脈疾患（peripheral artery disorders：PAD）は増加しており、心疾患におけるPADの合併症は高いといわれています。特に下肢動脈の閉塞性動脈硬化症（ASO）は増加傾向にあり経皮的末梢血管形成術（PTA）を行う施設が増えている状況です。ASOの評価に超音波検査は有効であり、完全閉塞病変の治療においては超音波検査による病変部位の描出が不可欠となっています。

座長
山口 秀樹

演者
橋内 秀雄

Saturday, February 2

Hall B **LIVE**9:00-11:30 **コメディカルのための不整脈ライブ**

中継施設：滋賀県立成人病センター

オペレーター
池口 滋

最近、不整脈治療を行っている施設が増えており、ディスカッションするよい機会にも恵まれましたのでコメディカルライブとして不整脈治療を行うこととなりました。PCIに比べて時間はゆっくり進みます。従って心房細動のアブレーションなどは最初から最後までライブ中に放映できないのが現状ですが、看護師としての介助は？動きは？など話し合えればと思っています。もし、ライブ症例が用意できない時はビデオライブを行おうと思っていますので、その点よろしくお願いします。

座長
小早川 香樹、三上 剛人コメンテーター
大野 隼人、坂元 正和、島袋 朋子、千 英樹、
中川 佑介会場ディレクター
今井 民子、森井 淳夫12:30-13:30 **症例検討会**座長
添田 信之、平田 和也13:30-16:30 **コメディカルのためのPCIライブ**

中継施設：豊橋ハートセンター

オペレーター
木下 順久、松尾 仁司

CCT2008では今年もコメディカルライブを企画しております。コメディカル専用回線を用い、豊橋ハートセンターから中継する予定です。術者には穿刺から止血まで細かく解説していただき、また施設の特徴等も解説していただくと考えております。また、今回は新しい企画としてライブ前に術前の症例検討会を企画いたしました。症例を見ながら術者のストラトジーや起こりうる合併症、環境設定など細かくコメディカルによる検討し、術前に症例を深く知ることの大切さを共有したいと考えております。皆様多数ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

13:30 座長
赤松 俊二、島袋 朋子Dr. コメンテーター
野崎 英二コメンテーター
菊地 康昭、佐藤 久弥、永井 美枝子、
Song Hyun-Jungスペシャルレクチャー
Management of periprocedural complications in
cath lab
Song Hyun-Jung15:00 座長
大石 景子、木下 昌樹Dr. コメンテーター
佐藤 匡也コメンテーター
笹盛 幹文、納口 英次、古家 賢二、Om Sang-Hunスペシャルレクチャー
Technologist considerations during primary PCI
for AMI patients
Om Sang-Hun

Room 10

9:45-12:00 **ビデオレクチャー『心臓血管外科の手術室』**

今年のコメディカルVideoLiveでは、参加していただく皆さんにわかりやすく心臓血管外科の手術の世界に触れていただくことにしました。「手術ってどんなことをしているの?」「今、何をしているの?」という病棟や集中治療室看護師さん向けにはわかりやすく、「医師はこの時こんなことを考えています。」という部分も含めてお伝えする予定です。

また、「他の施設の手術には興味があるけど、見に行く機会が無いし、。」という悩みを抱えている手術室看護師さんにも、今回は心臓血管センター北海道大野病院の手術を見ながら、心臓血管外科ドクターが分かりやすく解説いたします。もちろん、会場の皆様からの様々な質問も大歓迎ですのでみなさんふるってご参加ください。

座長
松尾 光則、柳沼 昇講師
鈴木 正人（心臓血管センター北海道大野病院）コメンテーター
片山 美穂子、小山 加津子、川原 玲子**Luncheon Seminar**12:20-13:10 **人工心肺における安全への取組み**

心臓手術において人工心肺装置を用いた体外循環は、患者様の呼吸と循環機能を代行するために非常に重要かつ高度な操作技術を必須とします。

体外循環を安全に行うためには人間による確認により、異常を未然あるいは早期発見するなど適正な状況判断を行い、確実な操作の実施が必要不可欠です。ハードウェアである人工心肺装置は、安全機能により注意・警告報鳴や装置との動作連動により操作者による適正な判断や操作の支援を行います。そのため体外循環を安全に行うにあたり人間と装置間での相応協力と各種情報の正しい認知、適切な判断、機械操作、機能動作の連携が非常に重要となります。

今回人工心肺装置の歴史を交えながら、安全への取組みをご紹介します。

座長
高垣 勝

共催：泉工医科工業（株）

13:20-14:10 **教育講演 「医療訴訟について」**

増加する医療訴訟の中で、医療従事者は業務を精一杯こなしていても、いつ訴訟に巻き込まれてもおかしくない状況です。教育講演では、医療訴訟に詳しい弁護士の先生をお招きし、患者さんの立場より医療訴訟の基礎からご講演いただきます。参加者の皆様が医療訴訟についての知識を深めることで、少しでも不安を解消していただければと考えております。

座長

仲田 昌司

演者

長谷川 彰（御池総合法律事務所）

14:20-15:10 **教育講演**

**「心臓外科術後における早期離床について
-無気肺に対するアプローチをどうするか?-」**

近年の心臓外科術後における離床プログラムは、欧米のファーストトラックリカバリーの影響を受けて、個々の施設で独自に開発され、日々進化を遂げています。

早期離床と一言でいっても、ただベッドから体を起こし、座って歩くことのみではありません。十分なりスクヘッジのもと、ギャッジアップや体位ドレナージなどによって、「身体に重力負荷を与える行為」としても捉えられます。

術後、特に離床が必要となるのは、無気肺を発症した、もしくはそれを予想させる症例と思われれます。無気肺は日常生活動作の範囲を限定し、さらには在院日数を延長させる因子の1つにもなりかねません。可能な限り、積極的に離床を行っていく必要があります。

では、その無気肺は「いつ、どこで起きるのか」、そして、「コメディカルとしてはどのようなアプローチを行えるのか」、日々業務として携わる医療スタッフとして、この無気肺を切り口に心臓外科術後における早期離床の取り組みを紹介したいと思います。

座長

守屋 元、小澤 明枝

演者

徳田 雅直（大和成和病院）

- M-77** Mid-term Angiographic Outcomes of Simultaneous versus Sequential Kissing Stenting in Unprotected Left Main Bifurcation Intervention with Drug-eluting Stents
Seung-Woon Rha
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital
- M-78** Impact of Calcified Coronary Lesions on Mid-term Clinical Outcomes in Patients undergoing Percutaneous Coronary Intervention with Drug-eluting Stent
Zhe Jin
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-79** Impact of Atheroma Distribution on Plaque Shift at Side branch Ostium during Paclitaxel Eluting Stent Implantation in Bifurcated Lesion
Masahiro Yamawaki
Department of cardiology, Saiseikai Yokohama-city Hospital, Yokohama, Japan
- M-80** Clinical Outcome of Directional Coronary Atherectomy prior to Drug-eluting Stent for Left Main Trunk Bifurcation
Inaba Toshiro
The Cardiovascular Institute Hospital
- M-81** The Initial Clinical Outcomes of Hybrid Mini-Crush Stenting for True Bifurcation Lesions of LAD-Diagonal
Hajime Aoki
The Department of Cardiology, Yokohama Rousai Hospital, Kanagawa, Japan

- MD-03** A Coronary Angioscopy finding showed stent exposure 2 years later after SES implanted, which had been once burried by neointima
Toshiyuki Aokage
Department of Cardiology, Hiroshima City Hospital, Hiroshima, Japan
- MD-04** KLOTTHO Gene Polymorphism Is Associated With Coronary Artery Stenosis but Not With Coronary Calcification in Korean
Sang-Ho Jo
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Hallym University Sacred Heart Hospital
- MD-05** Coronary Microvascular Resistance Estimated by Intracoronary Hemodynamic Measurements Reflects Residual Myocardial Viability in Patients With Prior Myocardial Infarction
Koichi Tamita
Department of Cardiology, Kobe General Hospital, Kobe, Japan

Promotion Bureau

16:00-17:30 Digital Poster Session Medical - 1

Chairs
Soo Teik Lim, Hideo Nishikawa

Head of Judge
Taro Saito

Judges
Duncan Hung Kwong Ho, Satoshi Ichimiya, Hirofumi Murakami, Kengo Tanabe

- MD-01** Virtual Histology Assessment of Attenuation Image Detected With 40MHz Gray-scale IVUS
Yoshihiro Takeda
The First Department of Internal Medicine, Osaka Medical College, Osaka, Japan
- MD-02** Decreased levels of inflammatory cytokines and circulating endothelial progenitor cells after implantation of paclitaxel-eluting stents
Andrzej Ochala
3rd Division of Cardiology, Silesian Medical University, Katowice, Poland

Booth E

Co-medical

10:00-11:30 臨床工学技士・臨床検査技師 1

座長
奥田 正穂

- C-01** Vascular laboにおける臨床検査技師の現状と課題
永井 美枝子
済生会横浜市東部病院 臨床検査センター
- C-02** 当院におけるEPS・ABLの現状と課題
笹岡 俊介
済生会横浜市東部病院 MEセンター
- C-03** 当院臨床工学技士のペースメーカー業務の現状
大前 享子
総合病院 中津川市民病院
- C-05** IVUS機種間における計測精度の検討 in vivo study
三浦 絵里花
心臓血管研究所付属病院 臨床検査部
- C-06** Volcano社製メカニカルIVUSカテーテルの評価
二上 倫嗣
星総合病院 臨床工学科
- C-07** STENTの拡がりに関する体外での実験的検討
山道 治奈
星総合病院 臨床工学科
- C-08** AMIに対するステントの適正使用についての一考
大石 杏衣
亀田総合病院 ME室
- C-09** Virtual HistologyでのNecrotic core rich症例に関する考察
小桑 一平
横浜旭中央総合病院 臨床工学科
- C-10** 造影剤自動注入器 (ACIST) の性能評価及び手押し注入と自動注入の比較検討
川崎 誠
済生会横浜市東部病院 MEセンター

Booth F **Co-medical**
臨床工学技士・臨床検査技師2
 10:00-11:30
 座長
 添田 信之

- C-11 心筋心電図を用いたIABP駆動のトリガ方法が奏効した一例
 谷岡 怜
 明石医療センター 臨床工学科
- C-12 心拍動下冠動脈バイパス術における体外循環回路の検討
 朝日 亨
 東京医科大学病院 臨床工学部
- C-13 ヘパリンを減量し、Closed circuitを使用した人工心肺の経験
 中島 景子
 岩国医療センター 臨床工学科
- C-14 ローコストによる循環機器点検の工夫
 齋藤 友佑
 国保小見川総合病院 臨床工学科
- C-15 各社インデフレーターにおける特徴と性能評価
 吉崎 誠剛
 財団医療法人 中村病院 臨床工学科
- C-16 血液浄化療法における非イオン性造影剤の除去能の定量的検討
 塩田 裕啓
 洛和会音羽病院
- C-17 6F GC使用におけるTAXUS及びCypher SDSによるKBTの可否についての検討
 田中 雅博
 東邦大学医療センター 大森病院 臨床工学部
- C-19 IABPにおけるショートバルーンの有用性の検討
 平田 和也
 北海道社会保険病院 ME部

Promotion Bureau
Co-medical
Digital Poster Session
臨床工学技士・臨床検査技師
 14:00-15:30
 座長
 赤松 俊二、清水 速人
 コメンテーター
 岡田 忠久
 審査員
 小村 緑
 審査委員長
 森田 則彦

- CD-01 Virtual HistologyでのNecrotic core rich症例に関する考察
 小桑 一平
 横浜旭中央総合病院 臨床工学科
- CD-02 造影剤自動注入器（ACIST）の性能評価及び手押し注入と自動注入の比較検討
 川崎 誠
 済生会横浜市東部病院 MEセンター
- CD-03 6F GC使用におけるTAXUS及びCypher SDSによるKBTの可否についての検討
 田中 雅博
 東邦大学医療センター 大森病院 臨床工学部
- CD-05 IABPにおけるショートバルーンの有用性の検討
 平田 和也
 北海道社会保険病院 ME部

Friday, February 1

Booth A

10:00-11:30

**Surgical Treatment,
Structural Disease, PAD,
Others**

Chairs

Eak-Kyun Shin, Akihiko Takahashi

- M-84** Long-term Clinical Outcomes of Percutaneous Intervention for Peripheral Arterial Occlusive Disease in Real-World Practice: Single Center Experience with two-year Follow-up
Hsuan-Li Huang
Cardiology Section, Department of Internal Medicine, Tzu-Chi General Hospital, Taipei, Taiwan
- M-82** Peripheral intervention in patients with acute artery embolism in our hospital
Akira Oshita
Department of Cardiology, Saiseikai Saijo Hospital, Ehime, Japan
- M-83** Deployment of GraftMaster to treat for bleeding at gastroduodenal artery: A case report
Jun Yamashita
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan
- M-85** LAD endarterectomy and ITA bypass grafting with beating heart
Tomoya Uchimuro
Cardiovascular Division, Chiba Central Medical Center, Chiba, Japan
- M-86** Feasibility of sheathless guiding catheter for transradial coronary intervention
Kaname Takizawa
Heart Center, Sendai Kosei Hospital, Sendai City, Japan
- M-87** Does Partial Aortic Clamping in OPCAB Increase Risk of Stroke?
Akihito Matsushita
Department of Cardiovascular Surgery, Kurashiki Central Hospital, Okayama, Japan
- M-88** The change of left and right ventricular function before and after closure of atrial septal defects
Hideki Tashiro
St. Mary's Hospital
- M-89** Effectiveness of combination use of Neptune calcium alginate pad and low pressure TR-band system after 5Fr TRI
Yoshihide Uno
Division of Cardiology, Ishikawa Prefectural Central Hospital, Ishikawa, Japan

- M-90** Short-term clinical outcomes of below the knee intervention for critical limb ischemia in patients on hemodialysis
Masatsugu Nakano
Department of Cardiology, Saiseikai Yokohama City Eastern Hospital
- M-91** Safety and efficacy of temporary IVC filter use for deep venous thrombosis
Atsushi Funatsu
Cardiovascular Center, Kyoto-Katsura Hospital, Kyoto, Japan
- M-92** Efficacy of transcatheter patent foramen ovale (PFO) closure in the management of migrainous headache
Naylin Bissessor
Department of Interventional Cardiology, Gold Coast Hospital, Gold Coast
- M-93** NtproBNP predicts impaired functional capacity in chronic mixed heart valve disease (MVD)
Naylin Bissessor
Department of Cardiology, Gold Coast Hospital
- M-94** Comparison of the safety and efficacy of two PFO closure devices
Naylin Bissessor
Department of Interventional Cardiology, Gold Coast Hospital
- M-95** New device for the Minimally Invasive Endoscopic Graft Harvesting procedure "Advantages of the Bisleri endoscopic radial artery retractor"
Toshimi Ujiie
Ishikawa Prefectural Central Hospital, Cardiovascular Surgery, Kanazawa, JAPAN

Booth B

10:00-11:30

CTO, Bifurcation, LMT 3

Chairs

In-Ho Chae, Yoshitane Seino

- M-96** Diabetes versus Non-diabetes in Patients with Diffuse Coronary Lesion treated with Drug-Eluting Stents
Yoshiyasu Minami
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-97** Sirolimus- versus Paclitaxel-eluting Stent in the Treatment of Diffuse Coronary Artery Lesion
Yoshiyasu Minami
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-98** Impact of Chronic Heart Failure on the Chronic Total Coronary Occlusion Intervention Outcome
Seung-Woon Rha
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-99** Impact of Favorable versus Unfavorable Angiographic Morphology on Chronic Total Coronary Occlusion Intervention Outcomes
Seung-Woon Rha
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea

- M-100** Clinical experience and initial results of retrograde approach for CTO
Tadashi Kikuchi
 Division of Cardiology, Kawasaki Social Insurance Hospital, Kanagawa, Japan
- M-101** Retrograde Guidewire Assisted Percutaneous Coronary Intervention in Chronic Total Occlusion
Moo_H Kim
 Department of Cardiology, Dong-A Univ. Hospital, Busan, Korea
- M-102** Impact of Sirolimus-eluting Stent Implantation on Chronic Total Occlusion of Coronary Arteries
Takeshi Harita
 Department of cardiology, Shiga Medical Center for Adults
- M-103** Comparison of Sirolimus and Paclitaxel-Eluting Stents for Complex Coronary Lesions: An Intravascular Ultrasound Study
Yun-Kyeong Cho
 The Cardiology Department of Internal Medicine, Keimyung University, Daegu, Korea
- M-104** Radial Intervention of Chronic Total Occlusion; a feasible alternative strategy
Choong-Won Goh
 Dept. of Cardiology, Sanggye-Paik Hospital, Inje University, Seoul, Korea
- M-15** Performance of bare metal stents (BMS) for the treatment of small vessels: Comparison of BMS and Drug-eluting stents (DES)
Satoru Yoneyama
 Department of Cardiology, Tokorozawa Heart Clinic

- M-109** The initial outcomes of percutaneous coronary intervention using drug-eluting stent: A comparison between Sirolimus-eluting stents and Paclitaxel-eluting stent
Takashi Yamada
 Department of Cardiology, Kainan Hospital, Aichi, Japan
- M-110** Predictors of Restenosis after Sirolimus Eluting Stent Implantation in the Real World
Norifumi Kubo
 Cardiovascular Division, Saitama Medical Center, Jichi Medical University
- M-111** Percutaneous Coronary Intervention for Post-Sirolimus-Eluting Stent Restenosis
Akihiro Terasawa
 The Department of Cardiology, Kasugai Municipal Hospital, Aichi, Japan
- M-112** The endothelial function of coronary artery after sirolimus-eluting stent implantation
Digital *Tokutada Sato*
 Department of Cardiology, Fujigaoka Hospital, Showa University, Yokohama, Japan
- M-113** Investigation of intimal proliferation after stenting on Cypher and Taxus with coronary endoscope
Wataru Abe
 Wakamatsu Intervention Clinic, Fukushima, Japan
- M-114** Comparison of stent thrombosis depending on the on- and off-label patients
Seunghwan Lee
 Department of Cardiology Wonju College of Medicine Yonsei University Wonju Korea

Booth C

10:00-11:30 **DES 2**

Chairs

Ichiro Hamanaka, Rohan Jayasinghe

Booth D

10:00-11:30 **IHD, Others 2**

Chairs

Ichiro Michishita, Damras Tresukosol

- M-105** Comparison With Balloon Angioplasty of Repeated Sirolimus-Eluting Stent Implantation for the Treatment of Sirolimus-Eluting Stent Restenosis
Yuetsu Kikuta
 Department of Cardiology, Fukuyama Cardiovascular Hospital
- M-106** Clinical Outcomes after Treatment of Sirolimus-eluting Stent Restenosis
Yoshitaka Shiratori
 Teikyo University Hospital, Division of Cardiology, Tokyo, Japan
- M-107** DES versus BMS: histopathological findings in debulking materials from a restenotic area of each stent in the same patient
Digital *Shichiro Abe*
 The First Department of Internal Medicine Section of Cardiopulmonary Disease Dokkyo University School of Medicine, Tochigi, Japan
- M-108** The effect of post-dilatation on the overlapping region of drug eluting stents
Nobuyuki Masaki
 Department of Cardiology, Kameda Medical Center

- M-115** Coronary Angiograms Using 3 Fr Catheters in Flat Panel Detector (FPD)
Taku Iwaki
 Internal Medicine, Yokohama Sakae Kyosai
- M-116** Is the Lifetime Dual Antiplatelet Therapy Reasonable?
Akinori Sairaku
 Department of Internal Medicine, Chugoku Rosai Hospital, Kure, Japan
- M-117** Pioglitazone Prevents Myocardial Damage Resulting from Percutaneous Coronary Intervention for the Patients with type-2 Diabetes
Keisuke Okawa
 Cardiovascular Medicine, the Sakakibara Heart institute of Okayama
- M-118** Comparable Outcomes of Sirolimus- and Paclitaxel-Eluting Stents in Diabetic Patients Undergoing Percutaneous Coronary Intervention
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

- M-119** Long-Term Clinical Outcomes After Cypher Stent Implantation in Real-World Patients.
A single Center Study
Magdy I Algowhary
Department of Cardiovascular Medicine, Kameda Medical Center
- M-120** 12 months clinical results of Endeavor stent in diabetic cohort
SW Tiang
National Heart Institute
- M-121**  Effects of Overlapping Paclitaxel-Eluting Stents on Endothelialization and Function: Angiographic, Angioscopic and Histopathologic Findings in Swine Coronary Arteries
Toshiro Shinke
Saint Joseph's Research Institute/ Saint Joseph's Hospital of Atlanta, Atlanta, Georgia, USA
- M-122** Chlamydia pneumonia infection initiates atherosclerosis in OLETf and LETO rats
Dongbin Kim
Cardiology, The Department of Internal Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea
- M-123** Outcomes of Adjunctive Balloon Post-dilation in Proximal Area comprising Angiographically Normal Segment to Underexpanded Proximal Portion of the Implanted Stent
Yoshiyasu Minami
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea

Booth A

14:00-15:30

Complication

Chairs

Ben He, Masaharu Ishihara

- M-124** Early Definite Stent Thrombosis after Successful Stenting with Bare-Metal, Sirolimus- and Paclitaxel-Eluting Stent - A Retrospective Single High Volume Center -
Tetsuya Ishikawa
Department of Cardiology, Saitama Cardiovascular Respiratory Center
- M-125** The characteristics of delayed stent fracture of drug-eluting stents (DES) after percutaneous coronary intervention (PCI)
Osamu Kuboyama
Department of Cardiology, Toride Kyodo General Hospital, Toride, Japan
- M-126** Coronary perforation induced by the disconnection Rota-wire
Shu Takabatake
Fukui CardioVascular Center
- M-127** Impact of Periprocedural Myonecrosis on Clinical Events after Implantation of Drug-Eluting Stents
Jae-Sik Jang
Department of Medicine, Busan St. Mary's Hospital, Busan, Korea

- M-128** Long term follow up of ulnar punctions for cardiac catheterization proceedings
Jose Antonio Fernandez-Diaz
Hospital Puerta de Hierro, Interventional Cardiology Department, Madrid, Spain
- M-129** The treatment with fibrin glue for coronary artery perforation during PCI promises the spontaneous recanalization at the chronic phase
Hiroyuki Nagai
Sakurabashi Watanabe Hospital, Osaka, Japan
- M-130** Late thrombosis of DES just after operation of cervical spondylosis
Hiroyuki Fujii
The Department of Cardiology, Yokohama Minami Kyousai Hospital, Yokohama, Japan
- M-131** Serial Assessment of Coronary Pseudoaneurysm after Paclitaxel-Eluting Stent Implantation Using Intravascular Ultrasound and Multi-Detector Computed Tomography: A Case Report
Hideto Yano
Division of Cardiology, Fujisawa City Hospital, Fujisawa, Japan
- M-132** Predictors of hemorrhagic complications in angioplasty by radial or ulnar approach using IIb/IIIa inhibitors
Jose Antonio Fernandez Diaz
Hospital Puerta de Hierro, Interventional Cardiology department, Madrid, Spain
- M-133** Long-term Clinical and Angiographic Follow-up in Patients with Sirolimus-Eluting Stent Fracture
Tae-Hyun Yang
Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Inje University, Baik Hospital, Busan, Korea
- M-134** Characteristics of Definite Very Late Stent Thrombosis after Sirolimus Eluting Stent Implantation
Tae-Hyun Yang
Division of Cardiology, Department of Medicine, Inje University, Paik Hospital, Busan
- M-135** Impact of lethal myocardial reperfusion injury on the incidence of early mechanical complications in patients with ST-segment elevation myocardial infarction
Naoki Izumi
Circulatory Organ Medicine, Ehime Prefectural Center Hospital, Ehime, Japan

Booth B

14:00-15:30

IHD, Others 3

Chairs

Su Hong Kim, Kunihiko Kosuga

- M-136** Comparison of nonuniform stent expansion in according to the curvature and pressure: In Vitro assessment
Jin Bae Lee
Daegu Catholic University Medical Center

M-137 Acute Renal Failure in Patients with Normal Baseline Serum Creatinine Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention for Acute Myocardial Infarction
Zhenyu Liu
 The Department of Cardiology, Peking Union Medical College Hospital, Beijing, China

M-138 Digital Coronary Flow Velocity Pattern Immediately After Percutaneous Coronary Intervention Predicts Cardiac Rupture in Patients With Acute Myocardial Infarction
Takeshi Kitai
 Department of Cardiology, Kobe City Medical Center General Hospital

M-139 Follow up coronary angiography after percutaneous coronary intervention for acute coronary syndrome is indispensable really?
 -Ibaraki Coronary Artery Study-
Rikako Yamauchi
 Internal Cradiology, Hitachi General Hospital

M-140 Enhanced CD40 ligand levels are associated with no reflow phenomenon and left ventricular dysfunction in patients with acute myocardial infarction
Toru Yoshioka
 Department of Internal Medicine, Saitama Medical Center, Jichi Medical University, Saitama City, Japan

M-141 The characteristics of culprit lesion in multivessel disease on coronary angiogram
Beom June Kwon
 The Catholic University of Korea

M-142 Impact of Chronic Renal Insufficiency on Clinical and Angiographic Outcomes in Patients Undergoing Percutaneous Coronary Intervention
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

M-143 Impact of HbA1c on Mid-term Angiographic and Clinical Outcomes in Drug-eluting Stent Era
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

M-144 Comparison of Clinical and Angiographic Outcomes of Percutaneous Coronary Intervention in Diabetic Patients with or without Insulin Treatment
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

Booth C

14:00-15:30 Case Presentation 2

Chairs
Michael Kang-yin Lee, Akitsugu Oida

M-145 A graft-vessel PCI that could not be done without help of coronary MDCT
Jin-Ho Choi
 Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea

M-146 Successful IVUS-guided PCI without iodined contrast medium(ICM) for a patient with angina pectoris associated with anaphractic reaction to ICM
Mamoru Sakakibara
 The Division of Cardiology, Heart Center of Ikegami General Hospital, Tokyo, Japan

M-147 Cardiac Re-rupture after Sutureless Operation on Oozing-type Cardiac Rupture due to AMI
Hideki Morita
 The Department of Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan

M-148 A case with left main trunk trifurcation lesion using a 0.010-inch guidewire
Yuki Ishibashi
 Department of Cardiology, St. Marianna University Yokohama-city Seibu Hospital

M-149 Late Stent Thrombosis in Sirolimus-Eluting Stent due to Stent Fracture
Kazuhiko Yumoto
 Department of Cardiology, Yokohama Rosai Hospital, Yokohama, Japan

M-150 A case of marked late improvement of cardiac function by complete revascularization of three totally occluded vessels
Takayuki Kabuki
 The Department of Coronary Intervention, Toho University Omori medical center, Tokyo, Japan

M-151 The usefulness of combination of 0.10 and 0.14 wire system to chronic total occlusion
Hirohiko Suzuki
 Division of Cardiology, Nagoya Daini Red Cross Hospital

M-152 Late stent thrombosis after implantation of sirolimus-eluting stent in a ST elevation myocardial infarction case with thrombus formation
Masaya Matsumoto
 Cardiovascular Center, Nagoya Daini Red Cross Hospital, Nagoya, Aichi, Japan

Booth D

14:00-15:30 ACS 2

Chairs
Chia-Yu Chou, Takeshi Hibino

M-153 Triple versus Dual Antiplatelet Therapy in Patients with Acute Myocardial Infarction Undergoing Percutaneous Coronary Intervention
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

M-154 Low Molecular Weight Heparin versus Unfractionated Heparin in Patients with Acute Myocardial Infarction Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention
Kang-yin Chen
 Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital

- M-155** Clinical and angiographic results of drug eluting stents for STEMI: Real world comparison between Sirolimus- and Paclitaxel-eluting stents
Kyung-Woo Park
Cardiovascular Center, Seoul National University Hospital
- M-156** Clinical Characteristics and Outcomes of Younger Age AMI
Yoshiyasu Minami
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-157** Impact of Statins on Short-term and Mid-term Clinical Outcomes in Patients with Acute Myocardial Infarction in Asian Population
Seung-Woon Rha
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital
- M-158** Sirolimus- versus Paclitaxel-eluting Stents in Patients with Acute Myocardial Infarction in Real World Clinical Practice
Seung-Woon Rha
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital
- M-159** Midterm Outcomes of Early Invasive Strategy in Non-ST elevation Myocardial Infarction Patients with Advanced Heart Failure
Zhe Jin
Cardiovascular Center, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea
- M-160** Early Treatment With Simvastatin in AMI to Reduce Inflammation in Patients Treated with Primary PCI - FLAME Randomized Clinical Trial
Wojciech Wojakowski
3rd Division of Cardiology, Silesian Medical University, Katowice, Poland
- M-161** Cardiorenal syndrome and major adverse cardiac event (MACE) in patients with ST-segment elevation myocardial infarction
Yaemi Takagi
Ehime Prefectural Central Hospital
- M-162** The Impact of Left Ventricular Systolic Function on Major Adverse Cardiac Event After ST Elevation and Non-ST Elevation Myocardial Infarction
Jin Bae Lee
Daegu Catholic University Medical Center

Promotion Bureau

16:00-17:30

Digital Poster Session
Medical - 2

Chairs

Haruo Hirayama, Tian Hai Koh

Head of Judge

Tohru Kobayashi

Judges

*Hweung-Kon Hwang, Mafumi Owa,
Michael H. Rowe, Chieji Takanaka*

- MD-06** The change of left and right ventricular function before and after closure of atrial septal defects
Digital
Hideki Tashiro
St. Mary's Hospital
- MD-07** DES versus BMS: histopathological findings in debulking materials from a restenotic area of each stent in the same patient
Digital
Shichiro Abe
The First Department of Internal Medicine Section of Cardiopulmonary Disease Dokkyo University School of Medicine, Tochigi, Japan
- MD-08** The endothelial function of coronary artery after sirolimus-eluting stent implantation
Digital
Tokutada Sato
Department of Cardiology, Fujigaoka Hospital, Showa University, Yokohama, Japan
- MD-09** Effects of Overlapping Paclitaxel-Eluting Stents on Endothelialization and Function: Angiographic, Angioscopic and Histopathologic Findings in Swine Coronary Arteries
Digital
Toshiro Shinke
Saint Joseph's Research Institute/ Saint Joseph's Hospital of Atlanta, Atlanta, Georgia, USA
- MD-10** Coronary Flow Velocity Pattern Immediately After Percutaneous Coronary Intervention Predicts Cardiac Rupture in Patients With Acute Myocardial Infarction
Digital
Takeshi Kitai
Department of Cardiology, Kobe City Medical Center General Hospital

Booth E **Co-medical**
放射線技師 1
 10:00-11:30
 座長
 水戸 武史

- C-20 メタボリックシンドロームを合併した急性心筋梗塞での冠動脈プラークの検討
藤沢 康雄
大阪警察病院 放射線技術科
- C-21 VRでの内腔可視化法による、下肢動脈石灰化およびステント内腔評価の検討
工藤 環
心臓血管センター 北海道大野病院 画像診断部
- C-22 冠動脈CTにおけるECG Editor機能を用いた不整脈症例
中山 勝雅
上尾中央総合病院 診療技術部 放射線技術科
- C-23 心臓CTがStent Fractureに有効だった一症例
山路 竹一
心臓血管センター北海道大野病院
- C-24 64列心臓CTにおける石灰化指標とPentraxin3との相補的効果による偽陽性への戦略
早川 朋美
順天堂大学医学部附属練馬病院 放射線科
- C-25 心臓CTの最適撮影条件の検討
- 胸部単純CTを用いた心臓CT撮影条件算出に向けて -
中村 敦
公立大学法人 大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部
- C-26 大血管における3D-Workstationを用いたボリュームサブトラクションの有用性
大瀬 俊一
公立大学法人 大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部
- C-27 シェント不全症例に対するVascular accessにおける術前CTA が有用であった2症例
鈴木 達也
済生会横浜市東部病院 放射線技術センター
- C-28 64列MSCTを用いた腎動脈の至適撮影方向の検討
清水 利光
湘南鎌倉総合病院 放射線科
- C-29 64ch-MDCTにおける心臓CT検査での 遮断薬未使用、使用についての検討
竹内 和幸
長野医療生活協同組合 長野中央病院 放射線科
- C-30 Coronary CTAにおける心電図波形編集ソフト使用時のHPと画像データの連続性の検討
稲毛 秀一
順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部
- C-31 Intervention時における治療支援画像 - 3D MAP法 - について
Digital
山口 隆義
特定医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院 放射線科
- C-32 Coronary CTAにおける体型を考慮した至適撮影条件の検討
Digital
堂領 和彦
順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部

- C-18 64列MDCTにおける左室機能解析の有用性
Digital
中西 基修
医療法人 ハートセンター 草津ハートセンター

Booth F **Co-medical**
放射線技師 2
 10:00-11:30
 座長
 佐野 始也

- C-33 慢性完全閉塞に対する経皮的冠動脈インターベンション時の被曝線量低減にむけた工夫
田島 修
埼玉県立循環器・呼吸器病センター 放射線技術部
- C-34 心カテ室における被曝低減の試みについて
山下 勇一郎
天陽会 中央病院 放射線部
- C-35 当院におけるIVUS画像保存システムの現状報告
長谷川 謙司
一宮市立市民病院 放射線技術室
- C-36 PCIにおける患者被ばくの検討
松村 麻子
兵庫県立尼崎病院 検査・放射線部
- C-37 カテ室における8穴ドレープの発案と使用経験 第2報「ドレープの見直しと用具の工夫」
千葉 健
国保松戸市立病院 中央放射線科
- C-38 新しい形状の放射線防護衝立による、術者の被ばく低減と使用経験の評価
岩澤 亜矢子
独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院 放射線部
- C-39 ローテーション制を採用するカテ室のリスクマネジメント
五十嵐 愛
国保小見川総合病院 放射線科
- C-40 当院におけるGALAXY2の使用経験
柴田 義久
一宮市立市民病院 放射線技術室
- C-41 当院における心臓CTアキシャル撮影の有効性検討
鈴木 諭貴
千葉西総合病院 放射線科
- C-42 下肢血管造影における多段注入法を用いた注入時間延長の試み
林 隆司
国立病院機構 北海道がんセンター 放射線科
- C-43 心臓カテーテル検査時のLVGにおける最適角度の検討 - MDCTを用いて -
荒谷 繁弘
財団医療法人 中村病院 画像情報センター
- C-44 NASを用いた動画・静止画PACSの構築とノウハウ
Digital
河野 尚広
医療法人 洋承会 今給黎医院
- C-45 TAXUSステントの拡張に影響を与える要因の検討
Digital
岩坂 徹
松江市立病院 中央放射線科

- C-46** 複数のFPD搭載循環器専用撮影装置における透視・撮影線量の比較
Digital 佐藤 久弥
 昭和大学横浜市北部病院 放射線部

Promotion Bureau

14:00-15:30 **Co-medical
Digital Poster Session
放射線技師**

座長
 鯉井 秀之、善積 透
 コメンテーター
 中村 敦
 審査員
 小味 昌憲
 審査委員長
 加藤 敦

- CD-06** NASを用いた動画・静止画PACSの構築とノウハウ
Digital 河野 尚広
 医療法人 洋承会 今給黎医院
- CD-07** Intervention時における治療支援画像 - 3D MAP法 - について
Digital 山口 隆義
 特定医療法人社団カレスッポロ 時計台記念病院 放射線科
- CD-08** TAXUSステントの拡張に影響を与える要因の検討
Digital 岩坂 徹
 松江市立病院 中央放射線科
- CD-09** Coronary CTAにおける体型を考慮した至適撮影条件の検討
Digital 堂領 和彦
 順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部
- CD-10** 複数のFPD搭載循環器専用撮影装置における透視・撮影線量の比較
Digital 佐藤 久弥
 昭和大学横浜市北部病院 放射線部
- CD-04** 64列MDCTにおける左室機能解析の有用性
Digital 中西 基修
 医療法人 ハートセンター 草津ハートセンター

Saturday, February 2

Booth E **Co-medical**
看護師・理学療法士 1

9:30-11:00

座長
 庄司 早苗

- C-47** DVD画像による心臓カテーテル検査説明の現状と見直し - アンケートを用いて -
 符川 英里
 高清会高井病院 循環器内科
- C-48** 心臓カテーテル検査の効果的な患者説明をめざして
 佐藤 学
 仙台市医療センター 仙台オープン病院 循環器内科
- C-49** 循環器病検定の作成・実施を試みて
 山本 基善
 金沢循環器病院 臨床工学部
- C-50** 初回RFCAをうける患者の不安の軽減 アンギオ室看護師の術前オリエンテーションの試み
 柴田 美喜
 滋賀県立 成人病センター
- C-51** 心臓カテーテル検査・治療に対するオリエンテーションの検討について
 工藤 節子
 カレスッポロ時計台記念病院 看護部 中央検査室
- C-52** ネブチューン圧迫止血パットを用いた安静時間の短縮
 佐々木 孝恵
 湘南鎌倉総合病院 3階北病棟
- C-53** 術野消毒における消毒効果の検討-イソジン単独群とイソジン+マスクンR群の前向き研究-
Digital 武田 真琴
 松山ハートセンター よつば循環器科クリニック
- C-54** アロマセラピーが心臓カテーテル検査を受ける患者の精神・身体面に与える影響について
Digital 姜 文子
 東京女子医科大学 看護部
- C-55** 循環器患者に対するリハビリテーションの検討
 北川 佐由里
 光晴会病院 リハビリテーション科
- C-56** カテ室研修を取り入れた事により見えた問題点と効果 (アンケート調査から振り返る)
 堀間 みどり
 医療法人社団 桜友会 所沢ハートクリニック

Booth F **Co-medical**
看護師・理学療法士2
 9:30-11:00
 座長
 三輪 真澄

- C-57 当院循環器病棟の看護必要度の調査を実施して
佐久間 浩樹
星総合病院心臓病センター 循環器病棟
- C-58 膝窩動脈アプローチにおける止血デバイス「とめたくん」
の使用報告
水口 恵美子
財団法人心臓血管研究所付属病院
- C-59 カテ室業務に携わるコメディカルスタッフの医療安全に
対する意識と医療問題発生の現状
石川 芳枝
星総合病院 心臓病センターCCU
- C-60 経皮的冠動脈形成術予定の患者への前訪問の取り組み
Digital 増田 真由美
済生会横浜市南部病院 看護部
- C-61 緊急心臓カテーテル検査・治療を受ける患者への看護
Digital -患者の精神面の実態調査を通して-
山浦 綾
東海大学 医学部 付属 八王子病院 看護部
- C-62 ICU・CCUにおける薬剤管理
二井 雅江
横浜栄共済病院
- C-63 インターベンション時の手台改良を試みて
丹羽 佐知代
名古屋掖済会病院 中央放射線看護部
- C-64 TRバンドを用いた止血の安全性についての検討
川畑 聖子
望星会 鶴見西口病院
- C-65 電子カルテ導入による在院時間の推移
松井 幸子
金沢循環器病院 看護部
- C-66 橈骨動脈アプローチCAGにおける止血器具EZholdの使用
経験 TRbandとの比較
澤城 梨沙
医療法人西陣健康会 堀川病院 6階病棟
- C-67 急性心筋梗塞における経皮的冠動脈形成術後の穿刺部出血
Digital 性合併症について
~用手圧迫とアンギオシール使用での比較~
立川 綾
関西労災病院 看護部

Promotion Bureau
 11:00-12:30 **Co-medical**
Digital Poster Session
看護師・理学療法士
 座長
 菊山 しおり、三島 裕子
 コメンテーター
 佐久間 浩樹
 審査員
 西本 加月香
 審査委員長
 油井 満
 スペシャルコメンテーター
 岡田 正治（滋賀県立成人病センター）

- CD-11 アロマセラピーが心臓カテーテル検査を受ける患者の
Digital 精神・身体面に与える影響について
姜 文子
東京女子医科大学 看護部
- CD-12 緊急心臓カテーテル検査・治療を受ける患者への看護
Digital -患者の精神面の実態調査を通して-
山浦 綾
東海大学 医学部 付属 八王子病院 看護部
- CD-13 術野消毒における消毒効果の検討-イソジン単独群とイソ
Digital ジン+マスキンR群の前向き研究-
武田 真琴
松山ハートセンター よつば循環器科クリニック
- CD-14 急性心筋梗塞における経皮的冠動脈形成術後の穿刺部出血
Digital 性合併症について
~用手圧迫とアンギオシール使用での比較~
立川 綾
関西労災病院 看護部
- CD-15 経皮的冠動脈形成術予定の患者への前訪問の取り組み
Digital 増田 真由美
済生会横浜市南部病院 看護部